

【今月の主な内容】

- 2 「復興まちづくり協議会」に関する説明会を開催
- 4 山元町小・中学校教育環境整備検討委員会」検討経過報告
- 7 いちご団地用地造成工事が始まりました！
- 9 第3回山元町議会定例会報告
町民バス「ぐるりん号」路線等改正ポイント

- 14 やまもとホットニュース
- 16 私の津波体験～あの時、私は～
- 23 くらしの情報
- 30 【復興のつち音】
「木のぬくもりにあふれた
ふじ幼稚園の仮園舎が完成！」



『町への思いを“書”に込めて』
(関連記事14ページ)

いちご団地造成工事が始まりました！

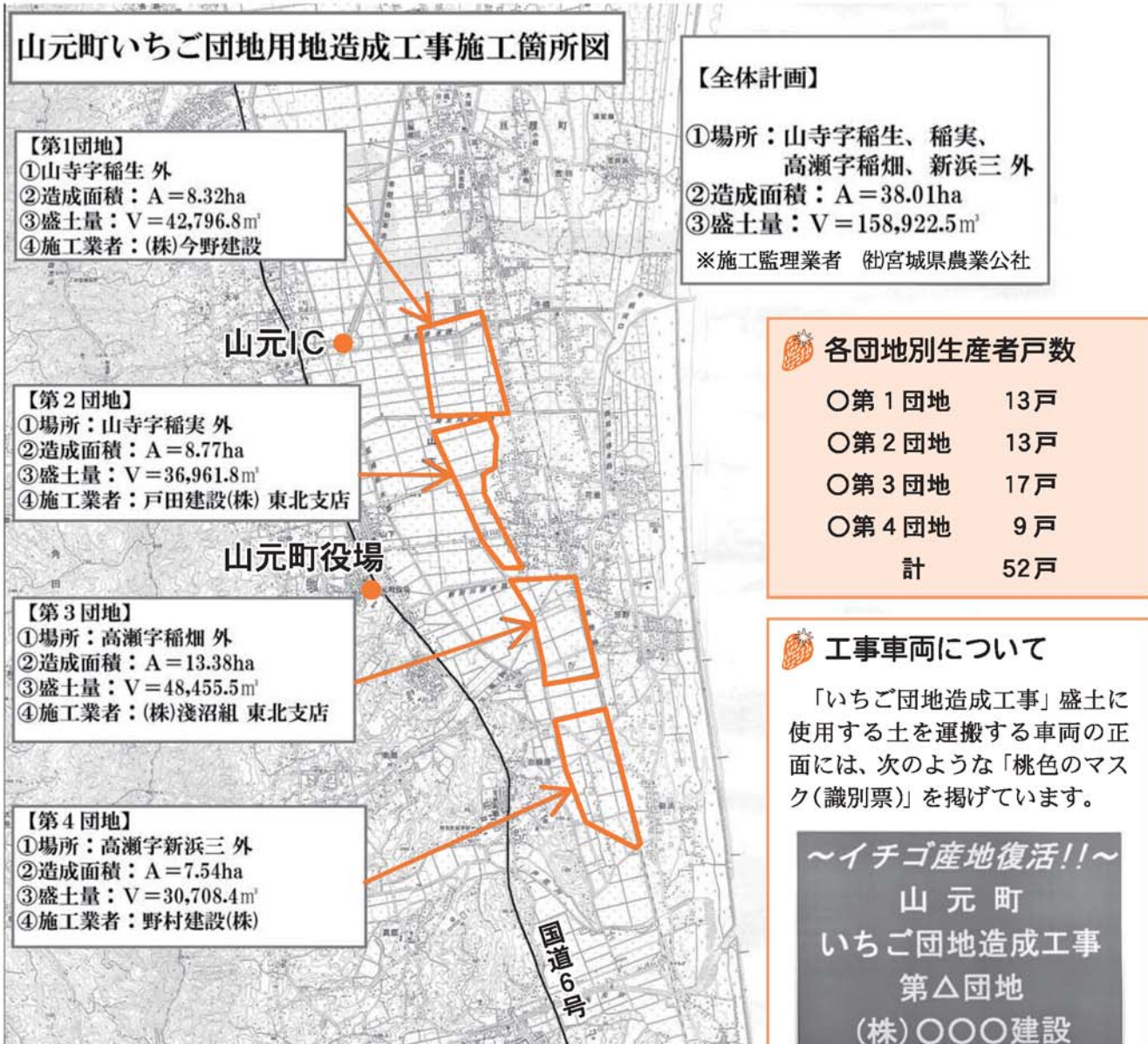
町を代表する特産品である「いちご」の復興を図るため、9月下旬から「山元町いちご団地」の整備に向けた造成工事が始まりました！

工期は、平成24年9月下旬から平成25年3月中旬までの約6カ月間。工事は、特に10月上旬～12月上旬にかけて最盛期となる予定で、各工区付近の道路を1日約100台～200台のダンプが往来する見込みです。

なお、今後は平成25年11月および平成26年11月のいちごの収出荷に向け、大型鉄骨ハウス等の建設を進めてまいります。

安全管理には十分注意しますので、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

■予定している用地造成工事場所



注：上図オレンジ線で囲われた区域内の水田の一部を約40cm程度盛土して、鉄骨ハウスの団地を造成します。

各団地別生産者戸数

○第1団地	13戸
○第2団地	13戸
○第3団地	17戸
○第4団地	9戸
計	52戸

工事車両について

「いちご団地造成工事」盛土に使用する土を運搬する車両の正面には、次のような「桃色のマスク(識別票)」を掲げています。

～イチゴ産地復活!!～
 山元町
 いちご団地造成工事
 第△団地
 (株)○○○建設

※団地番号は、団地ごとに異なります。
 ※これらの車両について、お気づきの点がありましたら、下記までご連絡ください。

産業振興課 農政班
 ☎37-1119(内線245)

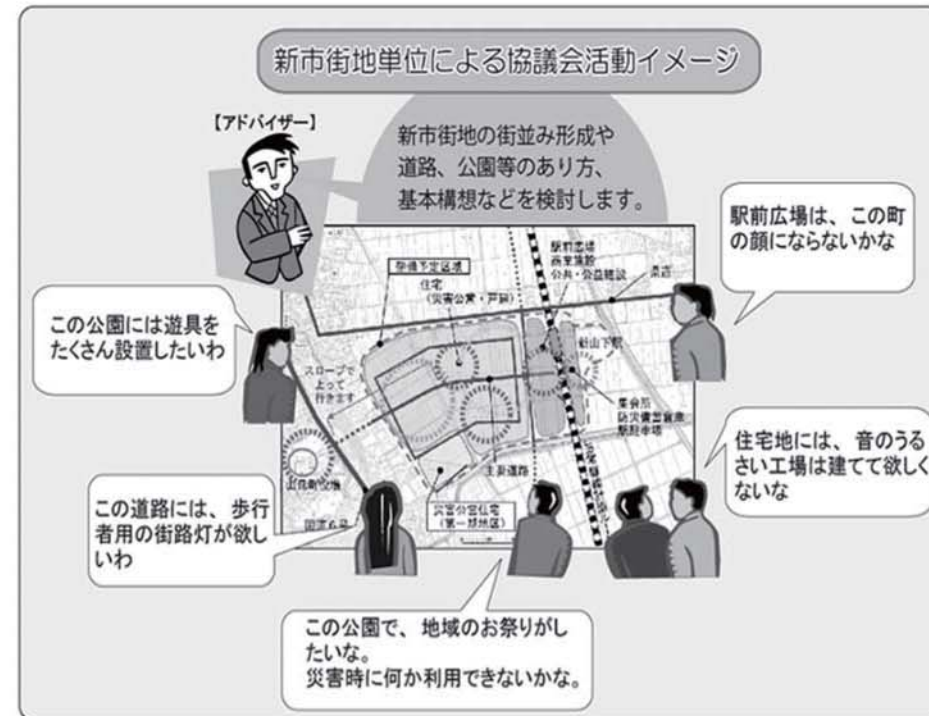


説明会の様子(坂元公民館)

先月15日(土)、地域住民が主体となって将来のまちづくりに関わる「(仮称)復興まちづくり協議会」についての説明会を中央公民館・坂元公民館でそれぞれ開催しました。説明会には、宮城大学事業構想学部助教の鈴木孝男氏を招き、地域復興まちづくりを担う住民活動について、「なぜ住民主体によるまちづくりが必要なのか」、「誰のための復興か」、「誰が復興を考えるか」など、現時点で直面する地域の課題について、まち

「復興まちづくり協議会」に関する説明会を開催

づくり協議会の先進的な事例等を交えながら説明した



施設の仕様、住宅や災害公営住宅地の区画割等、新しいまちづくりについて、具体的に話し合い、町の計画に反映していくこと、将来のコミュニティ形成の母体となるよう取り組んでいくこと、など協議会の役割について説明しました。また、町は協議会に対し、アドバイザーの派遣や事務費の補助など運営の支援についても説明し、協議会への参加を呼びかけました。

震災復興企画課
 ☎37-0497

町では、「(仮称)復興まちづくり協議会」に参加いただける方を募集しています。協議会は、「新山下駅周辺」、「新坂元駅周辺」、「宮城病院周辺」の新市街地単位で設置を予定し、協議会での話し合いの結果をまちづくりに反映していきます。

協議会参加の対象は、集団移転の対象者をはじめ、集

震災復興企画課
 ☎37-0497

【(仮称)復興まちづくり協議会の活動】

①まちづくりの話し合いや合意形成を図ることにより、住民の意向をまちづくりに反映させます。

②復興まちづくりに係る研修会や勉強会を実施します。

③協議会で話し合われたことなどを広報誌の作成やインターネットの活用により、情報提供を行います。

④イベントの開催など、コミュニティ形成のための活動を行います。

復興まちづくりに関心がある方であれば誰でも参加できます。

協議会は、今月中に設立準備会を開催し、その後正式に発足する予定です。詳しい日程については決定次第お知らせします。

参加ご希望の方は、随時受け付けていますので、震災復興企画課への申込書に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。

心をひとつに



チーム山元

復興へのあゆみ

シリーズ 「安全な工事のために」①

現在、海岸堤防の復旧工事や災害公営住宅の建設工事、常磐道建設工事など、これまで経験したことのない様々な大規模工事が行われています。

これに伴い、主要な道路では、1,000台/日以上的大型ダンプの往来があります。

町民の皆さんには、生活道路の通行規制や大型車の通行等、大変ご迷惑をおかけしていますが、ご理解ご協力をよろしくお願いします。

特に、工事車両の運行については、町内各所で行われている各種工事の発注元である国や県、東日本高速道路㈱等と大型車両の通行量調整や通行ルートの分散化を行うための「山元町工事安全協議会連絡会」(※)を定期的に開催し、安全運転の遵守を徹底し、事故ゼロに努めています。

なお、大型ダンプの前部と後部には、各工事の発注機関名、工事名等が記載されていますので、お気付きの点がありましたら、まちづくり整備課 施設管理班へご連絡ください。



通学路では細心の注意を払っています



傷んだ舗装を復旧しています



工事現場の視察にも対応しています



砂利道などは、散水しています

※山元町工事安全協議会連絡会

国土交通省、農林水産省、東日本高速道路㈱、宮城県、町などの各発注機関担当者が一堂に会し、通行規制箇所や通行ルートの調整、事故ゼロを目指して情報の共有を図ることを目的に設立された会。7月25日から定期的に開催しています。



安全な工事のために(連絡会の様子)

※今月号から、シリーズで関係機関とともに実施する復旧・復興関連工事の内容や進捗状況などについて、皆さんにお知らせしていきます。

☎ まちづくり整備課 施設管理班 ☎ 37-5111(内線781)

シリーズ 「農地復旧」④

1 現在の工事実施状況(平成24年9月20日現在)



農地復旧Q & A

(説明会で寄せられた主なご質問と回答)

- 質問10 ガラス片等、小さなガレキは除去できないのか。
(農作業時に危険である)
- 回答10 ガレキの除去には限界があり、小さなガレキを完全に除去することは難しいので、ご理解とご協力をいただきたい。
- 質問11 施工業者ごとの施工区域は決まっているのか。
また、来年度は平成24年度施工予定区域が全て作付け可能なのか。
- 回答11 工区ごとに発注しているため、施工業者は順次決定していく。また、農地復旧工事の進捗だけでなく、揚排水機場や用排水路等の復旧状況により作付け可能区域が変わるため、作付け可能区域についてはあらためてお知らせしたい。
- 質問12 除塩工事した箇所に住宅を建設することが決まっているが、無駄な工事ではなかったのか。
- 回答12 災害公営住宅等の復興事業計画以前に農地復旧事業を実施しており、やむを得ない状況だった。今後も他用途への転用等、作付けが見込まれないことが決まれば、工事を中止する場合があるのでご理解をいただきたい。

2 農地の復旧方法

(1)液状化または浸食された農地の復旧方法

営農に著しい支障をきたす程度に地盤沈下や浸食を起こしている農地については、盛土による復旧を行う予定です。

(2)庭石の撤去

農地に漂着した庭石も、農地復旧工事の妨げとなることから原則撤去しますが、撤去を希望しない場合や、元々農地にあった庭石(自己所有の庭石)は撤去しませんので、お早めにお申し出ください。また、漂着した庭石で所有者が判明している場合は、あらかじめ地権者において庭石所有者から撤去について同意を得てください。

(3)パイプハウスや倉庫の基礎の撤去

農地にハウスや物置の基礎やパイプ等が残っている場合、農地復旧工事の妨げとなることから原則撤去します。その際、基礎等が地中に隠れ、不明確な場合には地権者に連絡し、立会いを依頼する場合がありますのでご協力をお願いします。

3 農地復旧とほ場整備

町では、農地を被災前の状態に戻す「農地復旧」だけでなく、これまで以上に作業効率や収益性が高い優良農地を確保するため、復興事業として、大型農機具が導入できる農地の大区画化や、農地の集積・集約等を行う「ほ場整備事業」の実施も必要であると考えています。

現在、本町では北部地区(横山周辺地区)、南部地区(磯地区)、旧JR常磐線東側地区(東部地区)について、ほ場整備事業の導入を計画しています。

☎ 産業振興課 農地整備班 ☎ 37-1119(内線235)

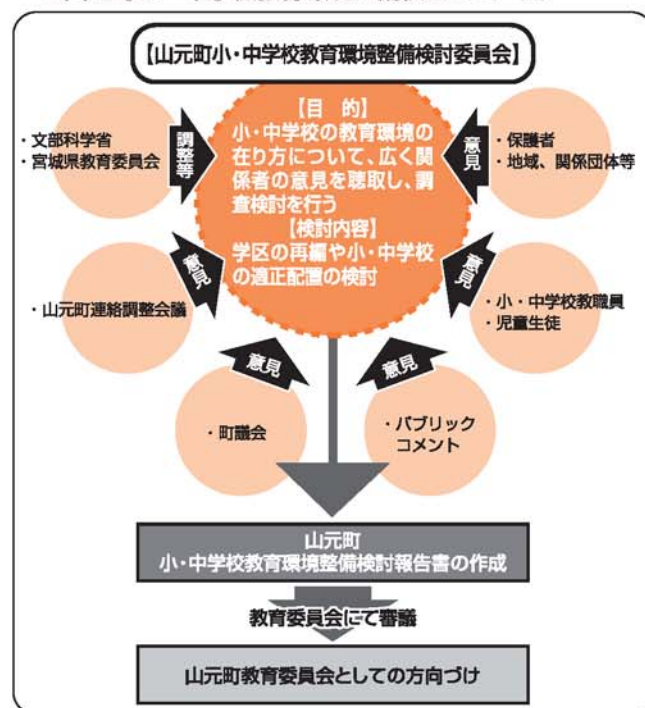
現在、小・中学校教育環境整備検討調査を進めています

山元町教育委員会では、昨年12月策定の「震災復興計画」を踏まえ、子どもたちの健全な成長と、より充実した教育を目指すために、今年度、「山元町小・中学校教育環境整備検討委員会」を立ち上げ、将来の小・中学校の教育環境のあり方、学校再編や小・中学校の適正配置について検討しているところです（下図を参照）。

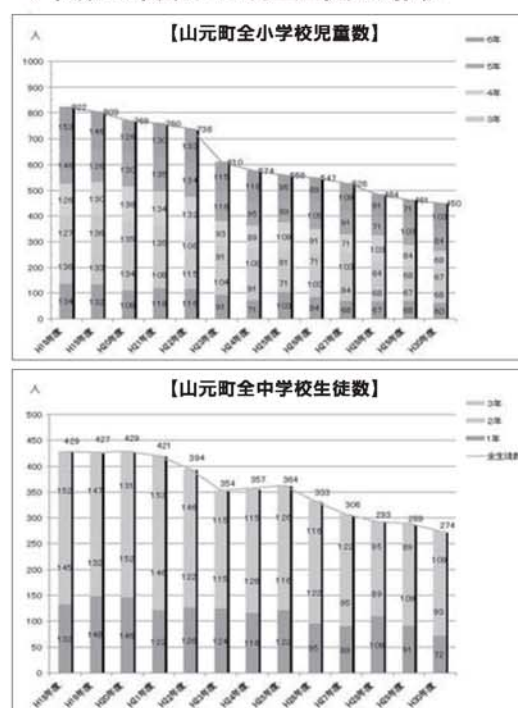
本町の小・中学校の児童生徒数は、震災前から減少傾向を示していましたが、震災後その傾向は、より顕著なものになっていきます（下グラフ図を参照）。

現在、この震災により坂元小学校と中浜小学校、山下小学校と山下第二小学校は「併設」という形で学校を運営していますが、今回の検討の第一のねらいは、様々な形で負担をかけている「併設状態」をまず解消するための方向を示すことです。

▼山元町小・中学校教育環境整備検討フロー図



▼平成30年度までの児童生徒数の推移



検討委員会の検討状況

これまで、保護者や児童生徒へのアンケート調査を実施するとともに、幼稚園・保育所保護者意見交換会、教職員ヒアリング、そして学区別懇談会を開催し、ご意見を伺ってまいりました。その主な意見を次頁の表に整理しました。なお、アンケート調査の主な結果や、検討委員会のより詳しい検討内容等については、今回、広報やまもと10月号と併せて各戸配付した資料をご覧ください。

将来の学校のあり方についてご意見を募集します

小・中学校教育環境を検討するにあたり、町民の皆さんの意見を募集します。お寄せ

【意見提出のあて先】

- ◇郵送 〒989-2292 山元町浅生原字作田山32番地 山元町教育委員会学務課あて
- ◇FAX 0223-37-5119
- ◇Eメール gakumu@town.yamamoto.miyagi.jp
- ◇意見箱 山元町役場(仮庁舎)1階総合窓口 および坂元支所1階窓口

いただいた意見は、検討報告書作成の参考とさせていただきます。各戸配付の資料をご参照のうえ、ご意見をお寄せください。

◆意見提出における注意点を必ず、住所・氏名をご記入ください。

・原則として、意見に対する個別の回答は行いませんので、あらかじめご了承ください。

・回答の様式は自由です。

・意見提出期限は10月15日（月）とします。

アンケート調査・懇談会等の実施状況

【山元町の学校教育に関する保護者アンケート調査】

- ◆配布 7月12日、回収 7月30日、回収率 86・1%
- ◆町内全小・中学校の保護者約780世帯対象に実施
- ◆「アンケート質問の概要」
- ・山元町の小・中学校の教育や指導等に期待する事
- ・震災後における子どもたちの学校生活の状況
- ・山元町の新たな学校教育及び学校再編等に向けて
- ・併設学校のあり方・方向性など

【小・中学校の児童生徒に関するアンケート調査】

- ◆7月12日～7月18日
- ◆全小学校5年生約100人と全中学校2年生約130人を対象に実施
- ◆「アンケートの概要」
- ・震災後1年を経過した学校生活や学校行事等について
- ・中学生については、部活動の満足度を追加

【幼稚園・保育所保護者意見交換会】

- ・町内の幼稚園、保育所の保護者を対象に実施
- ◆南保育所(南保育所ホール) 7月19日 14人

- ◆北保育所(北保育所ホール) 8月4日 13人
- ◆私立幼稚園(中央公民館会議室) 8月3日 9人
- ◆「意見交換会の概要」
- ・将来の山元町の学校教育のあり方や方向性などについて意見交換

【小・中学校教職員ヒアリング調査】

- ◆各小中学校の校長、教頭、一般教職員を対象に実施
- ◆7月23日～7月27日
- ◆「ヒアリングの概要」
- ・震災後1年を経過して感じる、子どもたちの学校生活について
- ・将来の山元町の学校教育のあり方や方向性などについて意見交換

【学区別懇談会】

- ・小学校区別の地域住民を対象に実施
- ◆山下小学校区・8月20日 8人(中央公民館会議室)
- ◆山下第二小学校区・8月22日 9人(中央公民館会議室)
- ◆坂元小学校区・8月27日 10人(坂元公民館会議室)
- ◆中浜小学校区・8月28日 15人(坂元公民館会議室)
- ◆山下第一小学校区・8月29日 9人(山下第一小学校会議室)

【山元町小・中学校教育環境整備検討委員会・第1回から第4回までの主な意見等】

- 坂元小・中浜小学校、山下小・山下第二小の併設状況をどうするかを第一に考えていくことにする。
- 常盤線などが復旧しない、まちづくりが不透明で将来像が見えない。この町の状況を把握できずに、この議論(学校再編等)はできないのではないかな。
- 坂元・中浜小における併設学校の問題としては、ひとつに児童の着ているジャージが違う(1学年33人の中で1人となる)ことである。
- 保護者のPTA役員の問題もある。現時点では1人の方がずっと役員をやることになってしまう。
- 坂元中学校の部活の数に問題がある。バスケットや野球、サッカーなどある程度決まった人数が必要な部においては人数が足りない。やりたい部活が出来ないという状況はいかなるものか。
- 山下小と山下第二小は、坂元小と中浜小とは別で、一緒にさせておくのは間違っている。独立させた形で再建をしたほうがよいと思う。
- 一番先にやらなくてはいけないのはまちづくり。この傾向と合わせて進めなければならないこともあると思う。
- 坂元小と中浜小は早く合併してもらった方がよいと思うし、ほかの学校も考えていかななくてはいけないと思う。早急に山下小・山下第二小、坂元小・中浜小の併設を解消するべきだと思う。
- 山下小と山下第二小は歴史的な違いがあり風土も違う。異なる2つの問題を抱えた学校に対し方向性を出すべきである。
- 平成30年には山下第一小も70人程度となるので、児童数が減った時の統合を実現するため学校規模のことも考えるべき。
- 本町の学校再編を考えていくうえで、山元町はひとつという基本的な考え方を持つべき。つまり、坂元地区、山下地区という旧村の垣根を取り除き、山元町全体で学校教育、再編を考えていく時期であり、意識を変えていくべきである。
- 坂元小、中浜小の併設状況については、早期に統合し良好な学校環境を構築すべき。また、中間案(H25.4に統合)として提示し、パブリックコメントをいただくことにする。
- 今後、統合に向けて各種委員会等を立ち上げて、問題・課題をクリアしていく必要がある。坂元小、中浜小は短期間でどこまで煮詰めていくかが重要なポイントとなる。
- 山下小、山下第二小の統合はもう少し先という議論は、問題の先送りにはならない。将来統合という方針であれば、今回統合という方針を出しても良いのでは。その方が保護者は安心する。
- 山下小、山下第二小の併設状況については、町の新市街地にどの程度、人(子どもたちも含め)が集まり、どのような学区バランスになるのか判断して次回検討する。
- 長期的には、小学校区を2学校区、中学校を1学校区とすべき。
- 併設以外の山下第一小についての統合は、複式学級(2つの学年が1つのクラスで学習する形態)の発生時期がタイミングと考える。

平成23年度決算を認定 平成24年度一般会計補正予算の一部を否決し、 各種補正予算等を可決

第3回山元町議会定例会

平成24年第3回山元町議会定例会が、先月4日から21日まで18日間の会期で開催され、平成23年度各種会計決算が認定されるとともに、約8億円を追加する平成24年度一般会計補正予算案など各種会計補正予算案6件、各種会計決算認定7件、契約締結議案および教育委員会委員の人事案件を含む合計24件の各種議案が、原案どおり可決・承認されました。

一方、第4回町議会臨時会（8月1日）での否決を受けて、「坂元川を挟んで南北に建設予定の災害公営住宅造成工事費」を主体とした一般会計補正予算案を再提案しましたが、十分な理解が得られず再び否決。なお、坂元川南側分については当初予算において可決されていることから、今後災害公営住宅の整備に着手していきます。このほか、山元町特別職の職員で常勤のもの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例（住居手当）についても、同意が得られず否決されました。

一般会計決算では、歳入決算額が対前年度比で34.7%増の274億1975万7千円、歳出決算額は対前年度比で354.4%増の249億5741万9千円となり、形式収支は24億6233万8千円の黒字、実質収支では14億3094万8千円の黒字となりました。

歳入では、東日本大震災の影響により地方税全体で対前年比32.6%の大幅減となりました。しかし、地方交付税において東日本大震災関連特別増のほか、震災復興特別交付税の創設により、対前年比152.8%増の65億8313万7千円の増に加え、国庫支出金において、対前年比1775.5%増の180億6496万2千円となったことにより大幅な増額となりました。歳出では、災害救助事業では22億3063万円の増、災害弔慰金・損害見舞金では18億690万円の増、災害等廃棄物処理事業では69億6046万8千円の増、災害復旧

事業費では対前年比9億8214万円の増となり、復旧・復興に重点を置いた決算となりました。

今回可決された一般会計補正予算は、震災復興交付金事業の第3次交付決定に伴う震災復興交付金基金への予算積立や除染実施計画に基づく経費、災害復旧費など震災関連予算を追加措置した結果、今回の補正額は約8億6千万円となり、総額489億3千万円余となっています。

また、教育委員会委員については、引き続き、森 憲一氏（浅生原区）の人事案件に同意をいただきました。

なお、各種会計決算の詳細については広報やまもと11月号を、第3回町議会定例会の審議内容については、議会だよりやまもと（11月1日発行）をご覧ください。



花釜区の人々とのふれあいトーク

「山元町ふれあいトーク」を開催しました

7月24日から8月30日にかけて、町内28会場で「山元町ふれあいトーク」を開催し、延べ372人の町民の皆さんにお越しいただきました。これまで震災復興計画の策定や町民の方を対象とした全体説明会を開催してきたものの、町民の皆さんと直接顔を交えて意見交換する機会がなかったことから、震災からの復旧対応が一定の落ち着きをみせたこの時期に、限られた時間ではありましたが、開催したものです。

換を行いました。お寄せいただいた貴重なご意見は、可能な限り今後の町政に反映し、より良い「まちづくり」を目指してまいります。

10月以降も介護保険サービス利用者負担額の免除を行います

介護保険のサービス利用者が支払う利用者負担額については、現在、東日本大震災により被災された方々を対象に、平成24年9月30日を期限として免除していますが、このたび、平成24年10月1日以降も引き続き平成25年3月31日まで利用者負担額の免除を行うことになりました。

利用者負担額免除対象の方々は、新たな有効期間を記載した利用料免除証明書を送りしていますので、ご確認をお願いいたします。

保健福祉課 保険給付班
37-1113（内線147）

10月1日改正

町民バス「ぐるりん号」路線等改正のポイント

町では、町民バス「ぐるりん号」の利便性向上を図るため、今月1日（月）から路線と時刻表の改正を行いました。今回の主な改正点は次のとおりとなります。

①乗車時間の短縮化と路線の単純化（4台体制）

○車両の増台により従前の路線を分割し、1便あたりの乗車時間の短縮と路線の単純化を図りました。

②病院・金融機関等までのアクセスの向上

○各方面から単純往復型の路線を基本とし、原則として日中の時間帯は全路線で「七十七銀行前」「平田外科医院前」「宮城病院」および「役場」バス停等を経由するルートとしました。

③登下校への対応

○小学生の登下校で混雑していた路線について、車両の入れ替え、路線の見直しにより混雑解消を図りました。

○登校時の坂元小学校への利用がしやすいように路線を変更しました。

④バス停新設・移設等による利便性向上

○西花釜・花釜橋元商店前・



平成23年度日本郵便東日本大震災寄付金を活用し新たに購入した低床型「ぐるりん号」

真庭橋・中山仮設住宅前にバス停を設置しました。
○旧「町大橋」バス停を旧坂中グラウンド仮設住宅前に移設し、「旧坂中仮設住宅前」バス停としました。
⑤バス停の名称を変更
○「山下橋元」
↓「山下駐在所前」
○「町民プール前」
↓「山寺大堤下」
○「宮城病院前（西）」
↓「宮城病院前」
など、他にも変更になったバス停がありますのでご注意ください。

町民バス「ぐるりん号」時刻表の改訂と訂正

9月に配付した時刻表（平成24年10月1日（月）改正）に、次のような誤りがありました。お詫びしますとともに、訂正いたします。

P8 ■八手庭・山寺線（左回り山元町役場行）

停留所名	1便
体育文化センター前	11:28
山寺大堤下	11:56
山元町役場	11:54

（正）11:57

P10 ■久保間・中山線（左回り）

停留所名	4便	5便
山元町役場	9:00	13:00
宮城病院北	9:07	13:10
宮城病院前	9:08	13:11
宮城病院	9:10	13:13

（正）

※宮城病院前には停まりません。

山元町国民健康保険・後期高齢者医療保険をお使いの方へ 震災による医療費免除期間を延長します

東日本大震災により住宅の被災を受けた方等の医療機関での窓口負担の免除については、平成24年9月30日までとなっていました。町および宮城県後期高齢者医療広域連合では期間を延長し、平成25年3月31日までとします。

なお、10月以降は、新しく更新された「免除証明書」を医療機関等窓口で被保険者証と併せて必ず提示していただきますようお願いいたします。※新しい免除証明書は9月

中に送付していますので、ご確認いただき、お手元ない場合は左記までお問い合わせください。

※9月末日までお使いの免除証明書は無効となります。各自破棄処分をお願いします。

※新しい免除証明書を提示せずに支払った一部負担金は、還付できない場合がありますのでご注意ください。

保健福祉課 保険給付班
37-1113（内線146）

応急仮設住宅の供与期間延長のお知らせ

県内に整備したプレハブ仮設住宅および県内民間賃貸住宅の借上による入居期間を1年間延長することとなりました。

民間賃貸住宅に入居されている方については、新たな契約の締結等へ向け具体的な方針を定め、入居者および貸主を始め不動産関係事業者の皆さんへのご案内の通知を開始します。

なお、民間賃貸住宅に関するお問い合わせは、宮城県応急仮設住宅契約事務センター（☎022-745-0565）をお願いします。

また、プレハブ仮設住宅に入居されている方については、契約更新等手続きの詳細が決まり次第お知らせします。

詳しくは、宮城県震災援護室（☎022-211-3257）までお問い合わせください。

被災者支援室 ☎29-8003



イノシシ捕獲対策奨励金を交付します！

町では、イノシシによる農作物の被害軽減のため、狩猟期間中、町内においてイノシシを捕獲した方に対し、奨励金を交付します。

対象者
次の①～③の要件を満たす方が対象となります。

①町内に住所を有し、町内でイノシシを捕獲した方
②狩猟者登録を行っている方
③山元町イノシシ捕獲対策奨励事業に登録した方

※登録は産業振興課で行うことができます。

対象期間
11月15日～平成25年3月15日までの狩猟期間

奨励金額
1頭当たり5000円

その他
交付申請書の添付物として、次のものが必要となります。

○捕獲したイノシシの尾
○捕獲場所の図面

経営再開マスタープランづくりを進めています

現在、町は地域農業の将来を担う農業者の経営支援のため、「経営再開マスタープラン」策定に取り組んでいます。

農業委員会では、地域で頑張る農業者を育て、農地を安心して任せられるよう、この取り組みに積極的に協力しています。亘理郡農業振興公社が実施したアンケート調査の結果や、今後実施する農家の皆さんとの意見交換の結果などをふまえて、将来の地域農業のあり方を考えていきます。

なお、このマスタープラン

産業振興課 農政班
37-1119(内線245)

イノシシ捕獲対象 奨励事業実績	
平成22年度	149頭
平成23年度	234頭

【参考】

心をひとつに！「山元町ふれあい産業祭」が今年も開催！！

リンゴ、はらこ飯など山元町の秋の味覚をはじめとする地場産品の販売に加え、北は北海道から南は九州までの特産品を集めた「復興支援ブース」が今年は更にパワーアップして登場します。

当日は、リンゴ狩り体験など多彩なイベントをご用意して、皆様のご来場をお待ちしています。

日時 11月23日(金・祝) 10時～15時(予定)

会場 役場駐車場

主催 山元町・亘理山元商工会

産業振興課 地域振興班 37-1119(内線243)
亘理山元商工会山元事務所 37-0543



「大規模施設園芸技術実証研究施設」がオープン



8月28日(火)、山寺字桜堤地内の大規模施設園芸実証研究施設で開所式が行われ、本格的な栽培実証研究がスタートしました。

この施設は、東日本大震災による被災地を食料供給基地として再生すべく、農林水産省が平成23年度に整備したもので、各種最先端の農業技術や省エネ・省力栽培技術を導入し、平成29年度までに「イチゴ」や「トマト」の生産コスト半減、収益率2倍を目指した各種実証試験が実施されます。

開所式では、施設内で実施される各種研究の概要が説



山元町農業再生への思いを語る岩佐代表

明されるとともに、研究栽培を受託・運営する(株)GR Aの岩佐大輝代表から「これから始動する実証研究により、山元町から世界に誇る先端園芸技術の創出を目指します」と力強い決意表明がありました。

なお、この研究には、東北各県の農業研究センターや大学、種苗関連企業などの民間企業も参加し、今後「イチゴ」や「トマト」の栽培研究やセミナーの開催など、様々な技術交流が行われる予定で、山元町の農業復興を力強く先導していくことが期待されています。

産業振興課 農政班
37-1119(内線245)

不法投棄は犯罪です



皆さんは、右の写真のように道路沿いや空き地などに、テレビや冷蔵庫・家具、レジ袋などが捨てられているのを見たことはありませんか？不法投棄とは、このようにゴミをみだりに捨てる行為をいいます。

この行為は、法律により厳しく罰せられ、5年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金または併科(同時に2つ以上の刑罰を科すこと)される重大な犯罪です。また、不法投棄未遂でも、同様の罰則が科せられることがあります。

不法投棄されたゴミは、町が撤去・処分するほかに、その土地の所有者や地域の清掃活動などで処分されています。一部の心無い人の行為

やま ちや山
こちら山元町駐在所

駐在さん通信

自転車の盗難被害に気を付けましょう！

役場旧庁舎前において、自転車の盗難事件が発生しています。被害に遭わないように、次のことに気をつけ、被害を未然に防止しましょう。

○駐輪する時には必ずカギをかける

○面倒くさがらず、ワイヤー錠やU字ロックで「ツーロック」にする

○防犯登録やグッドライダー登録をする

侵入窃盗にご用心！！

8月中、町内において深夜に無施錠の窓を開けたところを見つかり逃走したという事件と、早朝に無施錠の勝手口から侵入したところを見つかり逃走したという窃盗未遂事件が発生しました。

昼夜を問わず、留守や就寝の際は必ず戸締りをし、被害に遭わないように心がけましょう。また、不審者を見かけた場合は、すぐに110番通報しましょう。

のために多くの労力と税金が使われることになり、不法投棄する人が支払うべき費用を皆さんの税金で賄っていることになるのです。

町では、不法投棄を防止するため、3人の不法投棄防止巡視員を委嘱し、町内全域にわたって定期的な巡回パトロールを実施しています。また、町内4カ所に監視カメラ(左写真)を設置し、24時間の監視を行っています。



不法投棄を見つけたら...

不法投棄を早期に見つけることで投棄者が判明する場合があるので、不法投棄を見つけたら、左記までご連絡ください。

- 町民生活課 生活班
37-1112(内線123)
- 塩釜保健所 廃棄物対策班
022-363-5501
- 亘理警察署 生活安全課
34-2111

町民生活課 生活班
37-1112(内線123)

町内放射線関連情報

■空間放射線量測定結果の推移

問 危機管理室 ☎ 29-8002(内線215)

町では、町内23カ所で毎日、空間放射線量の測定を実施しています。現在のところ、測定値に大きな変化が見られないことから、震災直後から前月までの測定値の推移をお知らせします。なお、毎日の測定結果については、町ホームページに掲載しているほか、りんごラジオ(80.7MHz)でもお知らせしています。

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

区分	測定施設	測定開始日	測定最高値	震災後1カ月	震災後3カ月	震災後6カ月	震災後10カ月	震災後12カ月	直近3カ月		
		H23.3.14	H23.3.16	H23.4.11	H23.6.16※3	H23.8.11	H24.1.11	H24.3.12※5	H24.7.11	H24.8.13	H24.9.11
町施設	役場	0.41※2	1.59※2	0.16※2	0.06※2	0.09	0.13	0.11	0.16※8	0.16※8	0.16※8
	北保育所※	—	—	—	0.16	0.16	0.13	0.11	0.08	0.07	0.09
	南保育所※ (老人憩いの家)	—	—	—	—	0.26	0.16	0.13	0.12	0.08	0.08
	坂元支所	—	—	—	0.15	0.15	0.28	0.12	0.09	0.08	0.08
	中央公民館	—	—	—	0.22	0.12	0.12	0.09	0.06	0.06	0.09
	少年の森※	—	—	—	0.39	0.25	0.22	0.21※6	0.17	0.15	0.16
小・中学校等	山下第一小学校※	—	—	—	0.04	0.12	0.11	0.08	0.08	0.06	0.07
	山下小学校※ (山下第二小学校)	—	—	—	0.15	0.21	0.15	0.11	0.12	0.05	0.07
	坂元小学校※ (中浜小学校)	—	—	—	0.26	0.23	0.19	0.14	0.12	0.11	0.12
	山下中学校	—	—	—	0.14	0.26	0.19	0.25	0.05	0.04	0.07
	坂元中学校	—	—	—	0.21	0.32	0.24	0.26※6	0.14	0.15	0.17
	山元支援学校※	—	—	—	0.21	0.22	0.16	0.18	0.14	0.11	0.10
その他施設等	やまもと幼稚園※	—	—	—	0.24	0.16※4	0.15	0.14	0.11	0.10	0.09
	ふじ幼稚園※、※10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04
	工房地球村	—	—	—	0.18	0.13	0.11	0.10	0.08	0.07	0.06
	久保間児童遊園※	—	—	—	—	—	0.47	0.43	0.41	0.39	0.35
	上平消防ポンプ置場前	—	—	—	—	—	0.25	0.22	0.18	0.16	0.15
	坂元駅前	—	—	—	—	—	0.15	0.15	0.08	0.08	0.10
	山下駅前	—	—	—	—	—	0.12	0.10	0.10	0.09	0.09
	西牛橋(西)バス停前	—	—	—	—	—	0.12	0.11	0.12	0.12	0.10
	中山杉内バス停跡	—	—	—	0.34	0.30	0.27	0.25	0.27	0.26	0.26
	旧中山仮設住宅バス停前	—	—	—	—	—	0.47	0.26	0.20	0.20	0.17
	笠野北須賀路切※9	—	—	—	—	—	—	—	0.22	0.19	0.18
	真庭区民会館	—	—	—	—	0.17	0.13	0.14	0.13	0.11	0.10

【注】上記の値は、町職員等が簡易型環境放射線モニタにより測定したものの(※2を除く)で、

※1は50cm、それ以外は1mの高さでそれぞれ測定したもの

※2:東北電力が測定したもの

※3:役場駐車場を含め、町内14カ所で測定開始

※4:休園日につき、8月10日の測定値を採用

※5:3月11日が日曜日のため、12日の測定値を採用

※6:休(館)校日につき、3月13日の測定値を採用

※7:休(館)校日につき、6月12日の測定値を採用

※8:可搬型モニタリングポストの測定値

※9:6月14日から測定開始

※10:9月6日から測定開始(9月5日までのふじ幼稚園の

測定値は真庭区民会館として記載しています)

■水道水放射能測定結果

問 上下水道事業所 ☎ 37-1120(内線251)

水道水の放射能測定結果は、下記のとおり「不検出」となっていますので、安心してご使用ください。

(単位: Bq/kg)

採取場所	採取日	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム	
			Cs-134	Cs-137
仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場(白石市)	9/14	不検出 (検出下限値0.4)	不検出 (検出下限値0.4)	不検出 (検出下限値0.3)
山元町横山・小平 山下・坂元・深井戸	9/18	不検出 (検出下限値0.6)	不検出 (検出下限値0.6)	不検出 (検出下限値0.7)

【参考】4月から、食品衛生法に基づく飲料水の基準値が10Bq/kgに設定されたことを受けて、水道水については放射性セシウムの管理目標値として10Bq/kgが設定されました。また、放射性ヨウ素については半減期が短く、規制値を設定する必要性が乏しいことから、基準値の設定対象としないことになりました。

三重債務問題への対応方針として

『個人債務者の私的整理に関するガイドライン』が利用できます

■個人債務者の私的整理に関するガイドラインとは

東日本大震災の影響により、震災前のお借入れのご返済が困難となった方(個人)は、「個人債務者の私的整理に関するガイドライン」を利用することにより、一定の要件の下、債務の免除を受けられます。自己破産などの法的手続きを取った場合には、一定の資格制限や個人信用情報の登録などが行われますが、本ガイドラインを利用して債務整理を行えばこのような不利益を回避できます。

■ガイドラインを利用するメリットは

メリット①

破産手続き(法的整理)とは異なり個人信用情報の登録など不利益を回避できます。

メリット②

国の補助により弁護士費用はかかりません。

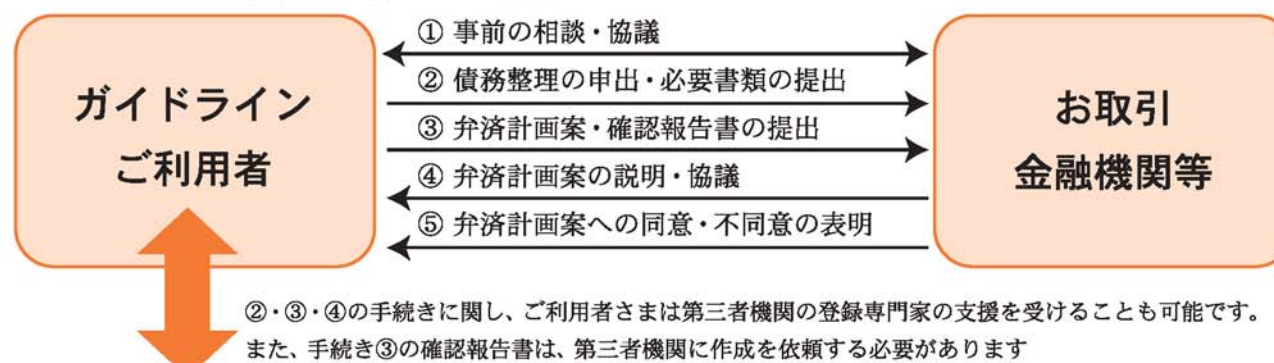
(注)運営委員会に登録された弁護士の費用に限ります。

メリット③

手元に残せる現貯金の上限が500万円を目安に拡張されます。

(注)被災状況、生活状況などの個別事情により減額があり得ます。

■ガイドライン手続きの流れと全体像



登録専門家

(弁護士・税理士・会計士等)

申請

第三者機関

(運営委員会)

審査・登録

問い合わせ・ご相談

○個人版私的整理ガイドライン運営委員会コールセンター ☎ 0120-380-883

○個人版私的整理ガイドライン運営委員会宮城支部 ☎ 022-212-3025

※ホームページ (<http://www.kgi.or.jp/>) に掲載しています。

※法テラス山元 (☎ 050-3383-0213) でも無料相談を行っています。

☎ 問 町民生活課生活班
37-1112(内線121)

☎ 37-0158

相談員 町行政相談委員
西山 強氏

場所 役場1階(1階)
第1相談室

日時 10月16日(火)
10時~15時

○特設相談所
なお、毎月第2金曜日には、役場町民相談室に相談所を開設していますので、お気軽にご相談ください(相談無料)。

総務省では、行政相談制度の利用をより一層促進するため、この1週間を「行政相談週間」と定め、全国一斉に各種行事を実施します。

行政相談は、役所(国・県・市町村)や独立行政法人・特殊法人等(郵便局・NTT・高速道路等)の仕事に関して、要望したいことや困っていることについて相談に応じ、その解決のお手伝いをします。

行政相談委員は自宅でも相談に応じていますが、この期間中には、次の日程で特設相談所を開設します。

10月15日~21日は
「秋の行政相談週間」

音楽に心とむ1日となりました

町内各所で音楽イベントが開催

先月17日(月・祝)、山下中学校体育館と中央公民館大ホールを会場に音楽イベントが開催され、来場者の皆さんは音楽を通じて心とむひとときを過ごしました。

♪復興支援感謝コンサート

小林製薬(株)に対する復興支援への感謝の気持ちを込めた、山下・坂元両中学校吹奏楽部合同によるコンサートが山下中学校体育館で開催されました。

同社は、今年4月、子どもたちが笑顔になれる活動への支援として、本町に対し1,200万円を超える寄付を実施。町では、その寄付金を使って山下・坂元両中学校で破損や不足していた楽器を購入したものです。

コンサートには、同社の小田桐佳也広報部長をはじめ、地域住民や保護者など約150人が来場。第1部は山下中吹奏楽部が東北大会での演奏曲を含む7曲、第2部では両中学校合同により3曲、合計10曲の演奏が披露されました。なんと、合同での演奏は今回が初めてということでしたが、短時間の音合わせにもかかわらず息もぴったりで、心ひとつにした力強い演奏を披露していました。

演奏終了後、小田桐部長は「両中学校生徒の皆さんの心のこもった演奏に感動しました。また、私たちの支援がこのようにすばらしい形となったことを大変うれしく思います。当社としては、これからも息の長い支援をしていきたい」と笑顔で話していました。

♪日本の名曲コンサート

また、中央公民館大ホールでは、「昨日・今日・・・明日へ」と題した日本の名曲コンサートが開催されました。

このコンサートは、震災以降、本町への継続的な支援に取り組んでいる神奈川県鎌倉市社会福祉協議会が町民の方々に心安らぐひとときを過ごしてもらいたいとの思いから企画したものです。

当日は、約240人の観客を前に、ソプラノ歌手の亀田真由美さん、テノール歌手の小林彰英さんが、坂元陽子さんのピアノ演奏に合わせて、童謡や唱歌、フォークソングなどを約2時間にわたり熱唱。来場者の皆さんは、懐かしそうに口ずさみながらそのすばらしい歌声に魅了されていました。コンサートの終盤には、アンコールに続くアンコールの声と拍手が鳴り響く盛況ぶり。最後は来場者全員で童謡「もみじ」を大合唱してコンサートを締めくくりました。

終了後、来場者からは「とてもすばらしいコンサートでした」「久しぶりに心とむひとときを過ごすことができました」などの感想が数多く聞かれました。



支援に感謝し、心ひとつに精いっぱい演奏しました



コンサート中、終始和やかな雰囲気包まれました

全国に山元町の「元気」を発信！

山元町運動支援リーダーが「日本教育医学会」で創作リズム体操を実演

健康増進のための医学的調査研究の発表の場として、全国各地の大学等関係者らが集う「日本教育医学会」第60回記念大会が、先月25日(土)・26日(日)に茨城県つくば市の筑波大学で開催され、山元町運動支援リーダーの皆さんがその席上で創作リズム体操を実演しました。

これは、今年3月に開催した山元町健康づくり運動推進大会で講演をいただいた筑波大学の田中喜代次先生が運動支援リーダーの皆さんが震災にも負けず元気に創作リズム体操を披露する姿に感銘を受け、ぜひこの姿を学会で見せたいとの思いから実現したものです。

当日は、特別企画「被災地の運動支援リーダーによるご当地体操実演」として、「やまもと体操」と「創作リズムダンベル体操」を実演。この日のために、本番直前まで練習を重ねてきた甲斐あって、リーダーの皆さんの息もぴったり。震災を乗り越え、元気あふれるリーダーの皆さんの姿に、会場からは盛大な拍手が贈られました。

この日参加した佐藤光義さん(町区)は「この年になって、こんな感動が味わえるなんて本当にすばらしい！これも運動を続けてきたからですね」と興奮冷めやらぬといった表情で実演した感想を話していました。



全身をいっばいに使って、山元の元気をPR!

自分の思いを筆に込めて

山下第一小学校で特別授業「子どもたちの心の音」を実施

8月31日(金)、愛知県名古屋市を拠点に活動する書家の矢野きよ実さんが「“書”を通して元気を与えたい」と、山下第一小学校の1～4年生児童52人に特別授業を行いました。

同小学校体育館で実施された授業で矢野さんは、児童に対し「今日の授業ではお手本はありません。筆を手の一部、体の一部だと思って、みんなのありのままの気持ちを書いてください！」と指導。始めのうちは、戸惑い遠慮がちだった児童も次第に心を開き、手や足を墨で真っ黒にしなが、真剣な表情で半紙に向かって、「命」「未来」「かなしいなみだはない うれしいなみだだけがある」など、それぞれの思いを紙いっぱいにつづっていました。力強く「復興」の2文字を書いた4年生の玉田朋也さん(小平区)は「津波で町は壊されましたが、これからもっといい町になるようにとの願いを込めた」とその思いを話していました。

この日、約2時間の授業で3・4年生児童28人から生まれた“心の音”は、なんと500枚。体育館いっばいに並べられたそれらを前に、矢野さんは「皆さんの心や思いが伝わり、とっても温かい気持ちになりました」と感慨深げに眺めていました。なお、作品の一部は、今後全国各地で展示される予定となっています。

表紙関連記事



矢野さんの筆の運びを真剣に見つめる児童たち

演奏を通じて絆を深める

山元町ふれあいコンサート



音楽の持つ力が十分に感じられた演奏会となりました

8月26日(日)、愛知県の半田ジュニアプラスバンドが本町を訪れ、山下中学校吹奏楽部とともに、山下小学校体育館で「ふれあいコンサート」を開催しました。「広げよう！音楽の輪 人の輪」を活動テーマとする同バンドは、自分たちの演奏で被災された方々の心を癒せればとの思いから、同中学校吹奏楽部とともにコンサートを企画。

コンサートでは、小学3年生から中学3年生までのメンバー68人を代表し、同バンドリーダーの渡辺早紀さんが「今日は皆さんと一緒に音楽の持つ力をいっばい感じながら楽しい時間をともに過ごしましょう！」とあいさつし、演奏がスタート。映画のテーマ曲やポップスなど、前向きで明るい曲を中心に演奏を披露しました。コンサートの中盤からは、同中学校吹奏学部との合同演奏が行われ、数時間音合わせをさせていただきとは思えない息の合ったすばらしい演奏に約100人の聴衆は魅了され、盛大な拍手が贈られていました。

演奏終了後、同バンドのメンバーや中学校吹奏学部生徒からは「楽しみながら演奏することができた」などの声が聞かれ、演奏を通じてお互いに交流を深めたようです。

炎天下、懸命にたすきをつなぐ

亘理郡中学校駅伝競走大会で山下中学校女子Aチームが5年ぶりに優勝



チーム一丸となって勝ちとった勝利

8月31日(金)、第48回亘理郡中学校駅伝競走大会が角田市陸上競技を発売とする周回コース(男子6区間14.60km・女子5区間11.54km)で行われ、男子は逢隈中学校Aチームが、女子は山下中学校Aチームが優勝を飾りました。

当日は、気温30度以上、日差しが容赦なく照りつける厳しい条件となりましたが、選手の皆さんは、チームメートや沿道からの大声援を力にして、母校のたすきを1秒でも早く仲間につなごうと、歯を食いしばりながら懸命な走りを見せていました。

山下中学校女子Aチームのキャプテンで、アンカーを務めた3年生の伊藤 滯那さん(大平区)は、「夏休みを返上して練習した甲斐がありました。良い結果が残せて本当に良かったです」と笑顔で話してくれました。

◇町内中学校の主な成績(3位以上・敬称略・○内数字は学年)

- ・男子 第3位：山下中学校Aチーム(小原 芳稀③、品堀 清春②、佐藤 大海②、富樫 柊哉②、日下 達也③、武田 蒼輝②)
- ・女子 優勝：山下中学校Aチーム(岩佐 栞②、長田 慎②、横野 里佳②、秋葉 玲奈①、伊藤 滯那③)

東日本大震災では、多くの町民の皆さんが恐ろしい津波を体験しました。あれから1年7カ月が過ぎようとしています。まだ思い出したくない、話したくないという方もたくさんいると思います。

しかし、再び自然が私たちに襲いかかる日は、いつやって来るかわかりません。皆さんの貴重な体験を記録し、後世に伝えていくことが多くの尊い命を救うことにつながると思います。「広報やまもと」では、被災した沿岸7行政区(牛橋・花釜・笠野・新浜・中浜・町・磯)の皆さんを中心にその体験談を伺い、紹介していきます。

かけがえのない命を守るために 「地震があったらとにかく避難を」



牛橋区
桔梗 理恵さん

3月11日、私は母と自宅にいました。そろそろ15時。工場にいる3人の従業員に休憩を思っていた矢先、これまでに経験したことのない大きな揺れに襲われました。私の自宅は古いため、直感的につぶれると思い、母とともにすぐに庭先に飛び出しその場に座り込んで、自宅の様子を眺めていました。そのとても長い揺れに「もう収まって」と心の中で何度も叫んだのを今でも覚えています。

しばらくして揺れが収まり、自宅に戻ると、つっ放しのテレビから大津波警報発令のテロップが、外では防災無線のサイレンの音が聞こえました。それでも、揺れが激しかったわりには、壁に掛けてあった額や棚から少し物が落ちた以外、テレビや家具などもなんともなく、工場でも商品のビンが2、3本割れた程度だったことから、母と「以外と大丈夫だったね」などと話



かろうじて、工場の上部が残ったものの、津波は自宅やブドウ畑など生活の全てを飲み込んだ

しながら片付けていました。あの時は、予想外の被害の少なさに安心してしまっていたんでしょね。このあと、まさか津波が来るなんて夢にも思いませんでした。

そのうち、役場の会議に出席していた夫が帰宅し、再び工場や倉庫の被害状況を2人で確認。やはり、特に目立つた被害もなかったことから、私は先に自宅に戻り、再び母と片づけをしていたところ、東のほうから「バキ、バキッ、ドドドッ」と今までに聞いたことのない地鳴りにも似た轟音が聞こえてきました。私は母に「何の音だろうね」と言いながら、様子を見に外に出ると足元にスーッと水が…。その次の瞬間、一気に大量の

水が押し寄せ、私、夫、母の3人を一瞬のうちに飲み込みました。私たちは、そのまま水中に引き込まれて、ぐるぐる回りながら流されました。

私は、「もう駄目だ」と諦めそうになりましたが、「子どもたちを残して死ねない」と自分を奮い立たせ必死にもがき、やつとのことで水面に顔を出すことができました。そこで目にしたものは、一面に広がる空と水と私だけ。私はさらに西の方向に流され、常磐線第3牛橋踏切を越えて、導かれるように数軒並ぶ住宅の軒先へ。水は腰までありましたが、足がついたため、やつとの思いで水から上がり、近くのガレキの山に身を寄せ

るようになってしばらくはそのまま放心状態となりました。どのくらいの時間がたったのでしょうか。辺りが薄暗くなってきたころ、隣の住宅の2階から掛けられた年配の男性の声に我に返り、大声で助けを求め、助け上げられました。あの時、声をかけてもらえなかったら凍死していたことでしょう。本当に感謝しています。

私は、今でも当時を振り返り、「なぜ、あの時すぐに避難しなかったのか」と後悔の念にかられます。今思うと、本当に不思議でなりません。あんなに大きな地震だったのに、サイレンが鳴り、テレビで大津波警報のテロップを目にしたのに、すぐに逃げれば、みんな助かったのに…。

皆さんに伝えたいことは、「地震がきたら、まさか」「大丈夫」と油断せず、とにかく逃げてほしい」と思います。物や自宅は失っても頑張れば取り戻せます。ですが、命はもうはいきません。私は、あまりにも大きな代償と引き換えに津波の恐ろしさを痛感させられました。

しかし、くよくよしてばかりはいられません。生かされたこの命、津波の犠牲となつた方の分まで、精いっぱい頑張っていきたいと思っています。

後世に語り継ぐ 私の津波体験 ～あの時、私は～

津波は怖い それよりもっと怖いのは、危機感を持たないこと

あの日は、仕事が終わりで自宅にいました。妻は坂元方面に出かけており、私はひとりで春野菜の栽培計画を練っていました。すると、これまでは全く違う強くて長い揺れ。私はそのまま家の中にとどまり、揺れが収まるのを待っていました。

揺れが収まった後、地震情報を確認しようとテレビをつけましたが、アンテナが倒れていたのかテレビは映りません。ラジオも見つからず、私は外に出て車のラジオを聴きました。ラジオでは、各地の震度が発表されていましたが、まだ、津波に関する情報はなかったと思います。

家に戻り、被害の有無を確認していたところに、町外に住む次女から「津波が来るよ」とのメールが。まさかと思い、車に行き、ラジオを確認すると3メートルの津波予想とのこと。正直あの時は、「3メ



花釜区
平田 春雄さん

ートルだったからこそ来ないだろう」とたかをくくっていました。

とは言え、万が一に備えて、避難準備を開始。災害用にと前から準備していた非常用の水や非常食などを車に積み込みました。そのころ、自宅前の国道道路には西に向かう多くの車が見られたことから、私もそろそろ出ようかと車に乗り込もうとしたところに、再び次女からのメール。今度は「ものすごい津波が来るらしいよ」とのこと。ふと、北東方向の牛橋公園に目を向けると、バックネットをはるかに超える真つ黒な大波がすーっとこちらに迫ってきていました。



大波が家屋やハウス、電柱などを根こそぎ奪い去りました(奥に見えるのが、平田さんの自宅(左)と旧家(右))

しましたが、時すでに遅し。車は、さっきまで止めていた駐車場を見下ろすほどの高さまで大波にすくい上げられていたのです。次の瞬間、フロントから落下。車は波に巻き込まれましたが、幸いにも落下したはずみで運転席のドアが開き、私は車外に放り出されました。

私は、ガレキとともに流されましたが、水面からわずかに出ていた庭木の幹にしがみつくと成功。そこから前方にある自宅西側の旧家を確認し、水の流れに逆らい必死でガレキをかき分けて、旧家の西側1階屋根付近に何とかたどり着き、屋根のすぐ下にある窓のひさし部分に乗り上がり、屋根の端につかまり立

ちすることができました。

その時、周囲を見渡すと、常磐線南沼踏切付近では、停車していた貨物列車に大波が覆い被さり流される光景が…。

私は、凍えるような寒さの中、腰まで水に浸かった状態で一夜を過ごしました。寒かったとは思いますが、無我夢中であまり覚えていません。ただ不思議と冷静で、「なんとかしてここから脱出しなければ」と一晩中考えていたように思います。

やがて夜が明けると、水位が下がり、身動きのとれる状態になったので、気力を振り絞り1階の屋根によじ登って、やつとの思いで2階の部屋にたどり着き、事なきを得ました。

私が今回学んだことは、「危機感を持つ」ということ。いくら定期的に避難訓練をしたところで、自分に「まさか」ここまでは「とか」「絶対に大丈夫」などという油断があれば、実際に行動には移しません。事実、私も万が一に備え非常食を準備するなど、災害に対する意識は高く持っていたつもりでしたが、結局、油断した気持ちから、避難が遅れ、自らの命を危険にさらしてしまつたのですから…。

不活化ポリオワクチンの接種は、先月1日(土)から実施しています。詳しくは、広報やまもと8月号(393号)の「元氣やまもと21コーナー」(21ページ)をご覧ください。

☎保健福祉課 健康推進班
37-1113(内線133)

なお、四種混合ワクチンが導入されるからといって、その導入を待って三種混合ワクチンの接種を遅らせることはお勧めできません。生後3カ月を過ぎたら、出来るだけ早く三種混合ワクチンと不活化ポリオワクチンの接種を受けましょう。



国では、三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)ワクチンと不活化ポリオワクチンが一緒になった四種混合ワクチンについて、11月から定期予防接種への導入を予定しています。これに伴い、本町においても同ワクチン導入を検討していますが、詳細については、決定次第、あらためて広報等でお知らせします。

四種混合ワクチン 導入に関するお知らせ

平成24年度高齢者インフルエンザワクチン 接種実施のお知らせ

平成24年度インフルエンザワクチンの接種を下記のとおり実施します。
予防接種を希望される方は、下表の各実施医療機関窓口にお申し込みください。

■実施期間 平成24年10月15日(月)～平成25年1月31日(木)

■対象者

①65歳以上の方

②60歳以上65歳未満の方であって、心臓、じん臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

■接種料金 自己負担金1,200円(接種費用4,000円のうち2,800円は町が助成します)

※被災者のうち、医療費の一部負担金の免除証明書が交付されている方は自己負担金を免除します。該当する方は、「医療費の一部自己負担金の免除証明書」と「健康保険証」を必ず持参し、医療機関窓口で提示してください。

【注意】提示がない場合は免除を受けられません

※県外に避難されている方で、予防接種を希望される方は、保健福祉課健康推進班までお問い合わせください。

※生活保護世帯に属する方には接種費用の助成があります。

■接種回数 1回

■実施医療機関

【山元町】		医療機関名		電話	医療機関名		電話
		菊地内科医院		37-3300	松村クリニック		38-0005
		平田外科医院		37-4055	宮城病院		37-1131

【亘理町】		医療機関名	電話	医療機関名	電話	医療機関名	電話
		板橋胃腸科肛門科	34-8911	熊谷内科医院	34-5140	浜吉田駅前内科	33-7377
		氏家医院	34-1320	国分内科医院	34-1301	三浦クリニック	33-1811
		大友医院	34-1335	佐藤外科内科	34-1251	三上医院	34-3711
		大友医院ヒロミ小児科	34-3204	高橋医院	36-2506	やべ内科クリニック	34-3003
		柿沼循環器科	32-2871	高橋内科乳腺クリニック	33-1121	山形外科医院	34-3171

☎保健福祉課 健康推進班



特定保健指導の結果から、生活習慣病発症の可能性が高いと判定された方に対し、食事や運動などの生活習慣が改善されるようにお手伝いするものです。

○お手伝いの方法
あらかじめ決められた改善プログラムに取り組み、対象となった方の健康に対する考え方や長年の生活習慣、仕事やご家庭の状況などを十分に考慮しながら、一人ひとりに合った内容や方法で生活習慣の改善が図られるよう、保健師や管理栄養士などが面接や電話などを通じて、サポートしていきます。

○期間 概ね6カ月

○料金 無料

特定保健指導って？

動機付け支援または積極的支援に該当する方は？

■第1段階

腹囲 男性85cm以上
女性90cm以上

■第2段階

リスク 1 高血圧
2 脂質異常
3 高血糖

腹囲が基準を上回り、さらにリスクが1個以上該当する方が特定保健指導の対象者

さらに、現在喫煙している方はそれもリスクに加える

その結果

○リスクの多い方

積極的支援

○リスクの少ない方

動機付け支援

昨年度の取り組み状況をお知らせします

平成23年度特定保健指導の結果から、特定保健指導を受診した方は21人でした。保健指導受診者のうち、62%に体重減少が見られました。(平均3・4kg、最大9・2kg)

◇保健指導を受けた方の感想
震災後、体重は一時減少しましたが、その後一気に増えてしまった。自分でもどうにかしなければと思っていた。今回のことがきっかけで生活を見直した。

○体重を減らすことは難しいが、毎日記録することで注意するようになった。

○歩いたり、食べ過ぎないようにしたりするなど、自分でできそうな目標を立てた。○体重が減って体が軽くなり、動きやすくなった。

該当の方には通知をお届けしますので、ぜひ参加してみませんか？

保育所給食人気のメニュー

キャベツの味噌ドレッシングサラダ (4人分)

鶏ササミ 2本
料理酒 小さじ2
キャベツ 120g
人参 60g
キュウリ 80g
パプリカ(黄色) 80g
ミニトマト 4個
サラダ油 大さじ1.5
みそ 大さじ3
A 酢 大さじ2
砂糖 大さじ3
すりごま 大さじ1

- ①Aを混ぜ合わせてドレッシングを作っておく。
- ②鶏ササミは耐熱容器に入れて料理酒をふり、ラップをして電子レンジ(600W)で2分程度加熱し、食べやすい大きさに手で裂く。
- ③キャベツ、人参は太めのせん切り、キュウリは小口切り、パプリカは1cm角に切る。
- ④キャベツ、人参はゆでて水気を切っておく。
- ⑤ミニトマトはへたを取って洗い、縦半分に切る。
- ⑥Aのドレッシングに②、④を入れて和え、器に盛りつけてミニトマトを飾る。



エネルギー 151kcal
タンパク質 6.5g
塩分 1.6g

このコーナーでは皆さんの健康や福祉に関する情報を紹介します
問い合わせ 保健福祉課 ☎37-1113
内線 すこやか福祉班143 保険給付班147 健康推進班132



この祭典は、広く県民にスポーツ・レクリエーション活動を楽しむ場を提供することにより、県民一人ひとりのスポーツ活動への参加意欲を喚起し、地域スポーツの振興に寄与することを目的に、毎年（昨年は震災の影響により中止）開催されているもので、本町からは、グラウンド・ゴルフ（一般の部）・ペタンク（一般の部）・家庭バレーボール（ゴムボールの部）の3種目に参加しました。

生涯学習課



左から、千葉 逸夫(牛橋区)
山上 俊昭(浅生原区)、
星 清子(真庭区)

○ペタンク（一般の部）
Aブロック優勝
山ちゃんチーム



菊地 榮(牛橋区)

○グラウンド・ゴルフ
（一般の部）総合第2位
す。
大会結果は、次のとおりで
（入賞者のみ紹介・敬称略）
す。

ふるさとスポーツ祭仙台管内大会 本町出場者が大活躍！

いつでも どこでも だれでも 生涯学習コーナー

本町のスポーツ推進委員が 功労者表彰を受賞

8月24日(金)、仙台サンプラザホールで開催された東北地区スポーツ推進委員研修会宮城県大会において、谷津千枝さん(町区)が東北地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰を受賞しました。



おめでとうございます！

今回の表彰は、永年にわたり、本町のスポーツ推進委員として各種スポーツの実技指導等に積極的に取り組み、地域スポーツの振興に貢献した功績が認められたものです。

生涯学習課

問 山元町卓球協会
080-1806-1248
(会長 作問)

※卓球台に限りがあるため、参加したい方は事前にご連絡ください。
期 間 10月3日
～平成25年3月27日
日 時 毎週水曜日
19時～21時
場 所 勤労青少年ホーム
「軽運動場」
山元町卓球協会からのお知らせ
「卓球を楽しむ会」を勤労青少年ホームで再開します。

ふるさと歴史学習会
による講話
日 時 10月24日(水)
9時30分～11時30分
演 題 「400年目の烈震・大津波と東京電力福島第一原発の事故」
大津波と東京電力福島第一原発の事故



問 山元町卓球協会
080-3199-2200
(事務局 馬上)

問い合わせ
生涯学習課
中央公民館 37-5116
勤労青少年ホーム
体育文化センター 休館中
坂元公民館 38-0415
歴史民俗資料館 37-0040
ふるさと伝承館 37-1500
深山山麓少年の森 37-3150

講師 東北学院大学名誉教授
岩本由輝氏
場 所 坂元支所2階会議室
※講演は無料です。どなたでも気軽にご参加できます。
問・申 ふるさと歴史学習会
庶務 木村
37-2775



平成24年度小児インフルエンザ 予防接種実施のお知らせ

町では、子どもの健康を守るため、昨年度に引き続き小児インフルエンザの予防接種を実施します。
なお、小児インフルエンザの予防接種は、任意接種のため保護者の希望により行うものです。予防接種を希望する方は、下記医療機関窓口へ直接お申し込みください。
なお、この事業は、公益財団法人日本ユニセフ協会の支援金を財源とするものです。



■実施期間 10月15日(月)～平成25年1月31日(木)

■対象者および接種回数

山元町に住所がある方で、予防接種日において次の年齢に達している方

① 生後6カ月以上13歳未満	2回
② 13歳以上の中学生	1回

■助成額 接種1回につき、2,000円を助成します。

※接種費用のうち、助成額を差し引いた金額を医療機関窓口でお支払いください。

■実施医療機関

【山元町】

医療機関名	電 話
菊地内科医院	37-3300
平田外科医院	37-4055

医療機関名	電 話
松村クリニック	38-0005
宮城病院	37-1131

【亘理町】

医療機関名	電 話
板橋胃腸科肛門科	34-8911
氏家医院	34-1320
大友医院	34-1335
大友医院ヒロミ小児科	34-3204
熊谷内科医院	34-5140
国分内科医院	34-1301

医療機関名	電 話
高橋医院	36-2506
浜吉田駅前内科	33-7377
三浦クリニック	33-1811
三上医院	34-3711
やべ内科クリニック	34-3003
山形外科医院	34-3171

■その他

上記以外の医療機関で接種した方は、償還払いにより助成します。平成25年2月末まで保健福祉課に、領収書、母子手帳、または接種済証、通帳、印鑑を持参のうえ、お申し出ください。

また、予防接種によって引き起こされた副反応により、医療機関での治療が必要になったり、生活に支障がでたりするような障害を残すなどの健康被害が生じた場合には、全国町村会総合賠償補償保険制度に基づく給付を受けることができます。給付申請が生じた場合には、保健福祉課へご相談ください。

保健福祉課 健康推進班

年金情報



第3号被保険者の届出

第2号被保険者(厚生年金保険や共済組合に加入している方)に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者は、第3号被保険者として国民年金に加入することになります。加入手続きは、第2号被保険者の勤務先を経由して行うことになります。

なお、国民年金保険料は、第2号被保険者の加入している年金制度が負担しますので、ご自分で納める必要はありません。

※第3号被保険者に該当したときの届出以外に、第2号被保険者が転職や退職したとき、住所に変更があったときにも届出が必要です。

こんなとき	被保険者種別	届出先
・配偶者である第2号被保険者が会社を退職したとき ・配偶者である第2号被保険者の扶養から外れたとき	第3号→第1号	住所地の市区町村
・配偶者である第2号被保険者と離婚したとき ・配偶者である第2号被保険者が65歳になったとき	第3号→第2号	勤務先
・本人(第3号被保険者)が就職して厚生年金や共済組合に加入したとき ・配偶者である第2号被保険者の加入する被用者年金制度が変わったとき(例:厚生年金→共済組合)	第3号→第3号(種別は変わりませんが、届出は必要です)	第2号被保険者の勤務先
・本人の住所が変わったとき	—	第2号被保険者の勤務先

☎ 仙台南年金事務所 022-246-5114
町民生活課 037-1112
坂元支所 038-0301

税金情報



今月は固定資産税第2期、国民健康保険税第4期の納期限です。忘れずに10月31日(水)までに納入しましょう！

■被災した軽自動車の廃車手続きはお済みですか

東日本大震災により滅失または損壊した軽自動車(原動機付自転車、軽二輪・三輪・四輪自動車、二輪の小型自動車、小型特殊自動車【農耕用】等)について、まだ廃車手続きがお済みでない方は早めの廃車手続きをお願いします。

(注)平成23年度の税止め申請手続きは、あくまで課税を止めるための手続きであり、廃車登録(抹消登録)が完了したわけではありません。

各車両の手続き場所

車種	手続き場所	問い合わせ先
軽自動車(二輪・三輪・四輪)	宮城県軽自動車検査協会	☎022-232-5724
二輪の小型自動車	宮城陸運支局	☎050-5540-2011
原動機付自転車・小型特殊自動車【農耕用等】	町民生活課 坂元支所	☎37-1112 ☎38-0301

■被災代替車両の軽自動車税非課税申請の手続き

東日本大震災により滅失または損壊した自動車および軽自動車の代わりに軽自動車(原動機付自転車、軽二輪・三輪・四輪自動車、二輪の小型自動車、小型特殊自動車【農耕用】等)を取得した場合、申請により平成25年度まで軽自動車税が非課税となります。まだ申請手続きがお済みでない方は、早めの手続きをお願いします。

○申請に必要な書類

- (1)軽自動車税非課税申請書(税務納税課窓口に着付いてあります)
- (2)被災車両を廃車(永久抹消)したことがわかる証明書(登録事項等証明書、検査記録事項等証明書など)
- (3)代替自動車の自動車検査証
- (4)印鑑(認め印で結構です)

☎ 税務納税課 課税班 ☎37-1114(内線157・158)

認知症高齢者家族交流会

「ご家族が「認知症」と診断されて戸惑っている方、介護で悩んでいる方、介護を経験された方、お互いの経験を話し合いながら気持ちの負担を軽くして、ゆとりある介護を目指しませんか。どうぞ、お気軽にご参加ください。

日時 10月23日(火)
13時30分～15時
場所 保健センター
内容 ①相談会
「認知症高齢者の対応について」
講師 認知症の人と家族の会宮城県支部
②座談会
日ごろの介護経験についての語りあい
参加料 無料
申し込み

参加希望者は、10月19日(金)まで地域包括支援センターにお電話でお申し込みください。
☎ 地域包括支援センター 37-3901
仙台調停協会主催
「無料相談会」
調停制度の普及宣伝を目的とした無料相談会を開催します。大震災被災に伴う民

事・家事全般の困りごとについて無料で相談を受け付けますので、お気軽にご相談ください。
◇日時 10月27日(土) 10時～17時
場所 エル・パーク仙台
※仙台市青葉区一番町4-11-1 141ビル5F
(仙台三越定禅寺通り館)
◇日時 11月10日(土) 10時～16時
場所 亘理町立図書館・町

立郷土資料館(悠里館内)
相談内容 金銭貸借、交通事故、雇用関係、建物賃貸借、婚姻関係、遺産相続関係、大震災被害に伴う民事・家事問題全般
※いずれの相談会も無料です
☎ 仙台地方裁判所事務局 総務課 022-222-6115

切れていませんか？自賠責の有効期限!!

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており、自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反ですのでご注意ください！
4輪車もちろんですが、

特に車検制度のない250CC以下のバイク(原動機付自転車・軽二輪自動車)は、有効期限切れ、かけ忘れにご注意を！
なお、自賠責制度の詳しい内容は、
<http://www.jibai.jp>
でご覧になれます。
☎ 東北運輸局宮城運輸支局 輸送・監査部門 022-235-2515

暴力団問題等無料出張相談所の開設

相談無料・秘密厳守・予約不要、安心してご相談を！
弁護士や警察官等が、暴力団問題等に関する困りごと相談に応じます。
日時 10月11日(木) 13時～16時
場所 角田市役所東庁舎4階

401会議室
相談員
・弁護士(仙台弁護士会民事介入暴力対策委員会)
・警察官(宮城県警察本部暴力団対策課)
・相談委員(宮城県暴力団追放推進センター)
相談内容
不当な金品要求、飲食店等に対する用心棒料等要求、債権取り立て、交通事故等への

示談介入、ヤミ金融、エセ右翼、エセ同和問題等でお困りの方、その他暴力団問題等に関する困りごと相談は何でも可能です。
☎ (公財)宮城県暴力団追放推進センター 022-215-5050
宮城県警察本部暴力団対策課 022-222-8930

平成25年度保育所入所児童募集

町では、平成25年度新規に保育所への入所を希望する児童を募集します。
(現在、入所しているお子さんの継続入所の申込みは、別途お知らせします)

●募集年齢・定員

保育所名	所在地	電話番号	年齢	延長保育	定員	備考
南保育所	高瀬字合戦原100番地1 (老人憩いの家内)	☎37-5271	0歳～6歳	無	60人	0歳児の受け入れは、 生後6カ月からとなります。
北保育所	山寺字町東18番地	☎37-0184	1歳～6歳	有	100人	

●申し込み方法

入所を希望する場合、保健福祉課、坂元支所、各保育所で配布している入所申込書等に必要事項を記入のうえ、必要書類を添えて保健福祉課に提出してください。

なお、今年度申し込みをして待機児童となっている方も、新たに申し込みが必要です。

●受付期間

10月9日(火)から10月31日(水)まで(土・日・祝日を除く、8時30分～17時15分)

※年度途中での入所申込みについては、保健福祉課で随時受付を行っています。

●入所基準

保育所に入所できる児童は、山元町に住所があり、その児童の保護者や同居の親族(祖父母など)が次の①から④のいずれかに該当するために児童を保育することができないと認められる場合となります。

①仕事をしている

②妊娠、出産、病気、心身に障害がある

③常に病人などの看(介)護をしている

④災害などの他の特別な事情と認められるとき

注1. 求職中でも申し込み可能ですが、入所後2カ月以内に就労できない場合は退所となります。

注2. 入所中に育児休業を取得することとなった場合、入所待機児童がいない場合に限り、家庭状況等を勘案したうえで継続入所が認められます。

注3. 母親が出産等の理由に入所を希望する場合には、産前産後各2カ月以内の必要な期間のみ保育の対象となります。

●保育時間

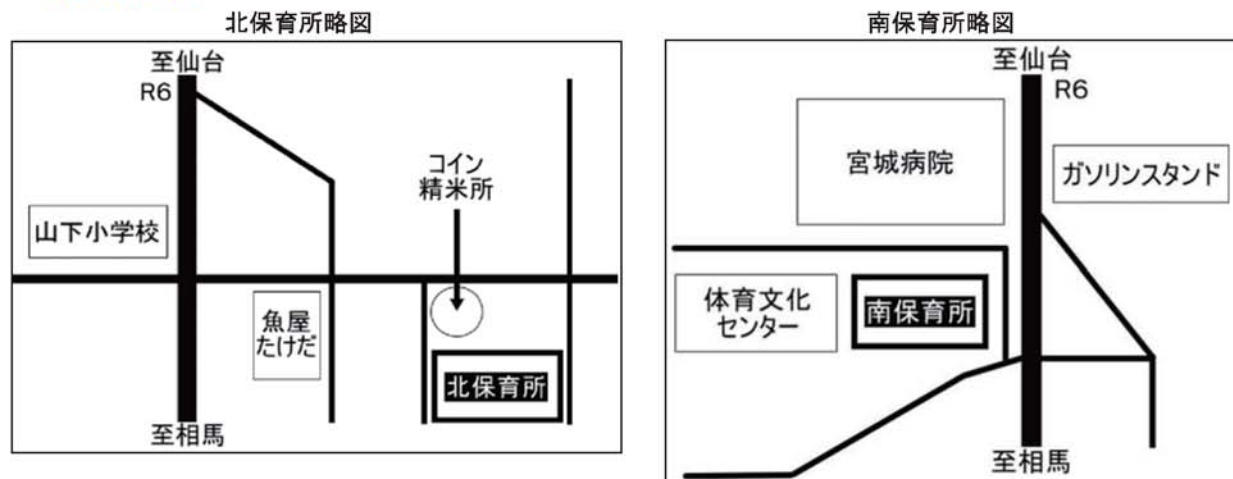
月曜日から土曜日、7時30分から18時まで開所しています。

ただし、北保育所のみ19時まで延長保育を実施しています。

●保育料

児童と同一世帯で生計を一にしている父母、およびそれ以外の扶養義務者(世帯の生計を維持している場合に限る)の前年分の所得税課税額の合計、および前年度の町民税課税状況によって決められます。

●保育所略図



保健福祉課 すこやか福祉班 ☎37-1113(内線144)



みやぎ食の安全安心 消費者モニター募集

県が行う食の安全安心に

募集・試験

☎0224530111

仙南運転免許センター

免許係

受付 8時30分～9時30分

11月4日(日)

日時 10月21日(日)

運転免許証の

日曜窓口

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

宮城県塩釜保健所

10月1日(月)から震災前の事

務所に戻り業務を再開しま

したのでお知らせします。

■移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

☎0223635502

(代表)

移転後の事務所

〒9850003

塩釜市北浜4丁目815

宮城県塩釜保健所

休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

10/7 (日) ◆松村クリニック(山元町) ☎38-0005
◆あいタウン歯科クリニック(岩沼市) ☎23-6480

10/8 (月・祝) ◆熊谷内科医院(亘理町) ☎34-5140
◆小島歯科医院(岩沼市) ☎22-6480
◆福澤歯科医院(名取市) ☎022-386-3611

10/14 (日) ◆三上医院(亘理町) ☎34-3711
◆いちろう歯科クリニック(名取市) ☎022-382-8601

10/21 (日) ◆浜吉田駅前内科(亘理町) ☎33-7377
◆佐藤歯科・矯正歯科医院(亘理町) ☎33-0355
◆黒田歯科クリニック(名取市) ☎022-383-3888

10/28 (日) ◆平田外科医院(山元町) ☎37-4055
◆鳥羽歯科医院(岩沼市) ☎23-5005

11/3 (土・祝) ◆やべ内科クリニック(亘理町) ☎34-3003
◆マコト歯科医院(亘理町) ☎34-5135
◆櫻場デンタルクリニック(名取市) ☎022-383-8816

11/4 (日) ◆氏家医院(亘理町) ☎34-1320
◆清水歯科医院(岩沼市) ☎22-2331

11/11 (日) ◆亘理整形外科(亘理町) ☎34-5303
◆松本歯科医院(山元町) ☎37-3771
◆おおぬき歯科(名取市) ☎022-383-9310

注)疾患や年齢等によっては対応できない場合がありますのでご了承ください。

やまもと健康だより

問 保健福祉課 健康推進班
☎37-1113(内線132・133)

実施場所:保健センター

事業名	月 日	対象者等	受付時間
母子関係	母子手帳交付	10月22日(月)	9:30 ～10:00
		11月 5日(月)	
3歳児健診	11月7日(水)	平成21年3月 ～4月生まれ	12:30 ～13:00

水道休日当番

10/7(日) ◆株松村工業所 ☎38-0558

10/8(月・祝) ◆株松村工業所 ☎38-0558

10/14(日) ◆株ヤマムラ ☎38-0150

10/21(日) ◆侑阿部ホームサービス ☎37-3469

10/28(日) ◆侑伊藤設備工業所 ☎37-2108

11/3(土・祝) ◆侑伊藤設備工業所 ☎37-2108

11/4(日) ◆木村工事㈱ ☎37-2853

11/11(日) ◆株クリワダ ☎37-0013

複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承ください。

問 上下水道事業所 施設班
☎37-1120

赤ちゃんの写真大募集!!

このコーナーに自慢のお子さん・お孫さんの写真を掲載してみませんか?



○町内にお住まいで1歳未満であればOKです。なお、平成23年3月11日から平成24年4月30日までに1歳のお誕生日を迎えたお子さんについても掲載が可能です。

○お気に入りの写真をご持参ください。

○メールでの申し込みでもOKです!
※ご両親の氏名、お子さんの氏名・生年月日・住所・電話番号・お子さんへのメッセージを記入のうえ、写真を添付してお申し込みください。

(注)画像が粗くなりますので、携帯電話で撮影したものはご遠慮ください。

問・申 総務課 総務班
☎37-1111(内線218)
メールアドレス
info@town.yamamoto.miyagi.jp

10 日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30 31
... ..

情報局やまもと

Information

10月15日から11月14日まで

今月の相談

- ◆ 青少年相談 10月15日(月)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆ 登記相談 11月13日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆ 消費生活相談 11月14日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
※水曜日を除く、平日9時～16時にも相談できます

- ◆ 行政苦情相談 11月9日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆ 生活相談 10月17日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆ 人権相談 10月18日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆ 年金相談 11月22日(木)
国民年金、厚生年金など年金に関する相談
※11月の年金相談日は日程が変更になります。

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112(内線121)

- ◆ 健康相談 11月5日(月) 13時30分～16時
生活習慣予防を中心に、健康づくりに関すること、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆ 育児相談 11月5日(月) 10時～11時30分
育児相談にあわせて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)
- ◆ 精神保健相談 11月2日(金) 9時～11時30分
心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113(内線131)

※相談者が重複するとお待ちいただく場合がありますので、事前の電話予約が便利です。

連載

消費生活・これだけは知っておこう!

第62回「判断能力が不十分になったと感じたら…」

悪徳商法の被害に遭うのは未成年者だけではありません。判断能力の衰えがちな高齢者は、健康・金銭・安全などに不安を持つ方が多く、これらに関連したトラブルが多くなっています。そして、被害に気づいてもなかなか助けを求めず、また、被害に気づかないこともあります。

高齢や病気が原因で判断能力が不十分だと感じたら、判断能力に応じて成年後見人・保佐人・補助人等の制限行為能力制度を利用して支援を受けることもできます。詳しくは、無料で相談が受けられる法テラス山元(☎050-3383-0213)や消費生活相談窓口をご利用ください。

問 町民生活課 生活班 ☎37-1112(内線123)
役場消費生活相談窓口 水曜日を除く、平日9時～16時

りんごラジオ

毎日放送中!

FM 80.7MHz

放送時間

・月～金: 8時～18時
・土～日: 10時～16時

※9時・12時・17時に町の情報をお知らせいたします。

☎0223-29-4772

ringoradio@gmail.com

情報をお待ちしています。
どしどしお寄せください!

木のぬくもりにあふれた
ふじ幼稚園の仮園舎が完成！



(公財)日本ユニセフ協会の支援を受け、国道6号沿いの山下小学校向かい側に、今年2月から建設が進められてきたふじ幼稚園の仮園舎が完成し、8月24日(金)に落成式(同協会主催)が執り行われました。

式典には、ふじ幼稚園園児を始め、幼稚園関係者、同協会、仮園舎を設計した世界的建築家の手塚貴晴氏・由比氏夫妻、齋藤町長などが出席。同協会の早水専務理事が「この園舎は、皆さんのために世界中のたく

さんのお友達からの支援で建てられたことを決して忘れないでください」と式辞。また、齋藤町長が「この園舎の建設工事で響く力強いつち音は、まさしく復興の象徴であり、日ごとに出来上がり完成していくのを皆心待ちにしていました。子どもたちが健やかに成長できるよう、ふじ幼稚園をはじめとする教育現場、そして関係機関一丸となって取り組んでまいります」と祝辞を述べました。



鍵のレプリカを手渡され、園児たちは大喜び

ンさんから鈴木園長と園児に、仮園舎の鍵のレプリカが手渡されました。園児たちは「新しい園舎をプレゼントしてくれて、どうもありがとう」とお礼の言葉とともに、感謝の気持ちを込めて歌声を披露。真新しい園舎には、園児たちの元気な声が響き渡りました。



真新しい園舎をバックにみんなでハイチーズ！

仮園舎は、480平方メートルの木造平屋建て。ガラスや

サッシ以外全て杉の木で作られ、いつでも太陽の光が差し込むよう四方がガラス戸で囲まれているなど、とても温かみのある施設となっているほか、園庭で遊べない雨の日でも軒下で走り回れるほど深い軒先が大きな特徴となっています。

先月6日(木)には、103人の園児とともに、仮園舎での授業がスタート。幼稚園では、昨年の震災を受け、防災・安全対策の再構築・強化を図っているほか、通常の保育に加え、定期的にカウンセラー等を招き、園児や保護者などの震災後の心のケアに取り組んでいる。そう、鈴木園長は「今後も仮園舎を拠点として、積極的に取り組んでいきたい」と話していました。

大震災の苦難を乗り越え、新たな学び舎を得たふじ幼稚園。103人の輝く笑顔とともに、新たな一歩を踏み出します。

人口の動き

8月末現在
【前月比・日本人のみ】

世帯	4,801戸【△10戸】
男	6,842(15)人【△19人】
女	7,133(29)人【△4人】
合計	13,975(44)人【△23人】

出生	8人	転入	39人
死亡	11人	転出	60人
婚姻	10件	△	減少

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正により、外国人住民も住民基本台帳の記載対象となりました。上記()内は、うち外国人住民の値となります。

編集・発行/山元町役場総務課

〒989-2292 宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山32 ☎0223-37-1111

ホームページアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp>

携帯サイトアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/k>

eメールアドレス info@town.yamamoto.miyagi.jp

この「広報やまもと」は1部当たり約40円です。

印刷所/ペナントコーポレーション ☎022-384-4547



QRコード読みとり機能付きのカメラ付携帯電話で左記のコードを読み取ると簡単にサイトにアクセスできます。